

2020年度 検定目合わせ結果

		委員会判断	○	×
2級	ミドルターン1	×	161	147
	ミドルターン2	×	50	258
	ミドルターン3	×	17	291
	ショートターン1	○	289	19
	ショートターン2	×	1	307
1級	ミドルターン1	×	42	266
	ミドルターン2	×	27	281
	ショートターン1	○	277	31
	ショートターン2	○	286	22
	ショートターン3	×	0	308

■概ね合否のポイントについては理解されている。

■グレーゾーン(合否の分かれ目になる滑走)についてジャッジングのゆらぎの幅が大きい。

※2級ミドルターン1 スノーボードを自在に動かす技術のジャッジングについてゆらぎの幅が確認された。トランジションフェーズの長さや配置が滑走全体にどのような影響を及ぼしているか。トランジションフェーズを長く取ると、雪面へのアウトプットが極端に減り、その時間が長ければ長いほど雪面への働きかけが減ってしまう。雪面へのアウトプットと雪面からのインプットによるパフォーマンスサイクルを継続させることが、1級の更に速いスピードの中で雪面とのやり取りを成立させることに繋がる。

2021年度 検定目合わせ動画(2級)

■2級ミドルターン1

合否 : ×

- ・スノーボードの向きが急激に変化し、スリップ状態が見られる。
- ・自転と公転の調和がとれていない。

■2級ミドルターン2

合否 : ○

■2級ミドルターン3

合否 : ×

- ・スリップ状態が見られる。

■2級ショートターン1

合否 : ○

■2級ショートターン2

合否 : ×

- ・スノーボードの向きが急激に変化している(テールの振り出し)。

2021年度 検定目合わせ動画(1級)

■1級ミドルターン1

合否 : ×

- ・減速要素が多い。
- ・2級と同等の滑走スピードである。

■1級ミドルターン2

合否 : ×

- ・ターンの制御不足。
- ・スピードがコントロールされていない。

■1級ミドルターン3

合否 : ○

■1級ショートターン1

合否 : ○

■1級ショートターン2

合否 : ○